



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 アライドテレシスホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6835 URL <https://www.at-global.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) サチエ オオシマ  
 問合せ先責任者 (役職名) 上級執行役員IR部長 (氏名) 田中 宏介 (TEL) 03-5437-6007  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	13,120	2.3	1,439	19.9	1,503	69.1	1,012	95.4
2025年12月期第1四半期	12,830	8.5	1,200	52.0	889	△13.2	518	4.0

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 1,127百万円( —%) 2025年12月期第1四半期 △4百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	9.66	—
2025年12月期第1四半期	4.82	—

(注) 2026年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有していないため、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	50,891	21,472	42.2
2025年12月期	48,728	21,333	43.8

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 21,459百万円 2025年12月期 21,330百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	4.00	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	4.1	3,300	△22.0	2,900	△23.7	2,100	△28.1	20.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期 1 Q	105,012,176株	2025年12月期	105,012,176株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	553,600株	2025年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期 1 Q	104,827,643株	2025年12月期 1 Q	107,498,310株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細については、[添付資料] P. 3 「1.(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2026年1月1日～3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続や為替変動の影響を受け、個人消費や企業の投資判断には一部慎重な動きもみられました。世界経済は、金融政策の動向や地政学的リスクを巡る不確実性が継続する中、地域や分野によるばらつきはみられたものの、全体としては緩やかな回復基調が続きしました。

当社が属する情報通信機器業界では、デジタル化の進展やAI活用の拡大を背景に、通信インフラの高度化やネットワークの信頼性向上に向けた需要が継続しました。また、サイバーセキュリティ対策への意識の高まりを受け、関連分野への投資も継続しました。業界全体としては、概ね安定した事業環境が続きました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、日本における売上が堅調に推移したことから、連結売上高は131億20百万円(前年同期比2.3%増)となりました。

損益面では、日本における人件費の増加や、為替水準が前年同期比で円安に推移したことを受け、販売費及び一般管理費は増加しましたが、売上拡大による売上総利益の増加により吸収されました。この結果、営業利益は14億39百万円(前年同期比19.9%増)となりました。また、外貨建資産負債の評価から発生する為替差益45百万円(前年同期は2億85百万円の為替差損)を計上したことなどから、経常利益は15億3百万円(前年同期比69.1%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億12百万円(前年同期比95.4%増)となりました。

なお、米州においてAllied Telesis Capital Corp.のIPトリプルプレイ・サービス事業の譲渡を実施しておりますが、本事業譲渡は2026年2月末に行われており、当第1四半期においては1月および2月分の売上および費用が計上されていることから、当第1四半期の損益への影響は限定的であります。また、現時点では米国関係当局との契約更改手続きが完了していないため、本事業譲渡に伴う特別利益は計上しておりません。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの所在地別セグメント売上高の概要は次のとおりです。

#### [日本]

日本では、文教分野におけるNEXT GIGA関連案件や、医療分野での院内ネットワーク更新需要、ならびに公共分野における自治体向けネットワーク更新需要がいずれも堅調に推移しました。一方、前年同期における一部大型案件の反動はあったものの、複数分野における案件の積み上げにより影響を吸収しました。

製品別では、スイッチ製品群が引き続き売上増加に寄与しました。この結果、売上高は95億68百万円(前年同期比6.2%増)となりました。

#### [米州]

米州では、カナダにおける国防省向け大型案件の計上により、前年同期比で増収となりました。一方、米国では一部政府機関の業務停止等により案件進捗に遅れが生じましたが、これらは一時的な要因であり、今後は回復すると見込んでおります。製品別ではネットワークインターフェースカードの売上が増加しました。この結果、米州での売上高は19億40百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

#### [EMEA(ヨーロッパ、中東及びアフリカ)]

EMEAでは、ドイツや英国など一部地域で売上が増加しましたが、前年同期における一部大型案件の反動や、南欧地域での政府予算承認の遅れの影響を受け、全体としては前年同期比で減収となりました。

なお、防衛関連需要を背景に引き合いは継続しており、営業体制強化の進展とあわせ、今後の案件形成に注力しております。製品別ではスイッチ製品群の売上が減少しました。この結果、売上高は10億44百万円(前年同期比21.1%減)となりました。

#### [APAC(アジア・オセアニア)]

APACでは、ベトナムやオーストラリア、シンガポールなど一部地域で売上が増加しました。一方、前年より進めている事業構造の見直しの影響もあり、全体としては前年同期比で減収となりました。

なお、APAC地域においては、成長性の高い市場への経営資源配分を進める方針のもと、インドを中心とした重点市場に経営資源を集中し、今後の案件形成に取り組んでおります。製品別ではスイッチ製品群の売上が減少しました。この結果、売上高は5億66百万円(前年同期比15.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は508億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億62百万円の増加となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が5億55百万円、投資その他の資産のその他が5億17百万円、商品及び製品が4億10百万円、現金及び預金が2億64百万円増加したことによるものです。

(負債)

負債合計は294億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億23百万円の増加となりました。これは主に、流動負債のその他が18億27百万円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産につきましては、214億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億38百万円の増加となりました。これは主に、自己株式の取得1億54百万円を計上した一方で、剰余金の配当8億40百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益10億12百万円により利益剰余金が1億72百万円増加したこと及び為替換算調整勘定が1億11百万円増加したことによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.6ポイント低下となる42.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月13日に公表した「2025年12月期決算短信」における通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,029,080	17,294,006
受取手形、売掛金及び契約資産	8,103,665	8,659,189
商品及び製品	6,453,500	6,863,733
仕掛品	577,412	608,142
原材料及び貯蔵品	2,433,752	2,645,933
その他	2,697,639	2,822,160
貸倒引当金	△116,758	△94,891
流動資産合計	37,178,293	38,798,274
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	7,000,820	7,031,734
有形固定資産合計	7,000,820	7,031,734
無形固定資産		
その他	206,934	200,772
無形固定資産合計	206,934	200,772
投資その他の資産		
その他	4,342,804	4,860,608
投資その他の資産合計	4,342,804	4,860,608
固定資産合計	11,550,559	12,093,115
資産合計	48,728,852	50,891,390
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,942,804	4,157,194
1年内返済予定の長期借入金	1,182,661	1,132,421
未払法人税等	738,232	989,116
賞与引当金	637,559	346,680
契約負債	11,791,370	12,224,572
その他	4,228,781	6,055,794
流動負債合計	22,521,410	24,905,779
固定負債		
長期借入金	1,833,626	1,575,058
退職給付に係る負債	440,046	429,680
その他	2,600,130	2,508,667
固定負債合計	4,873,802	4,513,406
負債合計	27,395,212	29,419,185

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,019,161	10,019,161
利益剰余金	8,614,296	8,786,629
自己株式	—	△154,452
株主資本合計	18,633,458	18,651,338
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,696,828	2,808,783
退職給付に係る調整累計額	115	△876
その他の包括利益累計額合計	2,696,943	2,807,907
新株予約権	—	5,442
非支配株主持分	3,237	7,516
純資産合計	21,333,639	21,472,205
負債純資産合計	48,728,852	50,891,390

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	12,830,764	13,120,812
売上原価	5,544,094	5,221,915
売上総利益	7,286,670	7,898,896
販売費及び一般管理費	6,085,724	6,459,041
営業利益	1,200,946	1,439,855
営業外収益		
受取利息	1,385	10,209
受取保険金	—	36,252
為替差益	—	45,455
その他	22,878	22,542
営業外収益合計	24,263	114,458
営業外費用		
支払利息	49,545	49,326
為替差損	285,050	—
その他	1,335	1,470
営業外費用合計	335,931	50,796
経常利益	889,278	1,503,517
税金等調整前四半期純利益	889,278	1,503,517
法人税、住民税及び事業税	337,763	819,122
法人税等調整額	33,369	△333,654
法人税等合計	371,133	485,468
四半期純利益	518,145	1,018,048
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	5,618
親会社株主に帰属する四半期純利益	518,145	1,012,430

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	518,145	1,018,048
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△519,256	110,616
退職給付に係る調整額	△3,799	△992
その他の包括利益合計	△523,056	109,624
四半期包括利益	△4,910	1,127,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,910	1,123,393
非支配株主に係る四半期包括利益	—	4,278

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2025年2月14日 取締役会	普通株式	利益剰余金	646,294	6.00	2024年12月31日	2025年3月28日

2. 株主資本の金額の著しい変動

(自己株式の消却)

当社は、2025年2月14日開催の取締役会において自己株式の消却を決議し、2025年2月28日に自己株式2,015,802株を消却しております。これにより、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ200,051千円減少しております。

(自己株式の取得)

当社は、2025年2月26日開催の取締役会において自己株式の取得を決議し、自己株式585,300株を取得しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が123,459千円増加しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2026年2月13日 取締役会	普通株式	利益剰余金	840,097	8.00	2025年12月31日	2026年3月28日

2. 株主資本の金額の著しい変動

(自己株式の取得)

当社は、2026年3月9日開催の取締役会において自己株式の取得を決議し、自己株式553,600株を取得しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が154,452千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	日本	米州	EMEA(注) 1	APAC(注) 2	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	9,013,784	1,824,809	1,324,155	668,015	12,830,764	—	12,830,764
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	53,926	3,979	4,902	2,489,840	2,552,648	△2,552,648	—
計	9,067,711	1,828,789	1,329,057	3,157,856	15,383,413	△2,552,648	12,830,764
セグメント利益又は損失(△)	902,612	252,382	25,271	△20,153	1,160,113	40,833	1,200,946

(注) 1 ヨーロッパ、中東及びアフリカ。

2 アジア・オセアニア。

3 セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去58,400千円及びセグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等△17,566千円が含まれております。

4 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	日本	米州	EMEA(注) 1	APAC(注) 2	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	9,568,426	1,940,560	1,044,932	566,891	13,120,812	—	13,120,812
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	51,360	5,416	6,040	3,117,439	3,180,255	△3,180,255	—
計	9,619,786	1,945,976	1,050,973	3,684,331	16,301,068	△3,180,255	13,120,812
セグメント利益	1,001,501	154,537	52,375	197,405	1,405,819	34,035	1,439,855

(注) 1 ヨーロッパ、中東及びアフリカ。

2 アジア・オセアニア。

3 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去57,707千円及びセグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等△23,672千円が含まれております。

4 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	259,402千円	278,896千円